

# 平成27年度 第46回 全九州高等学校バスケットボール春期選手権大会

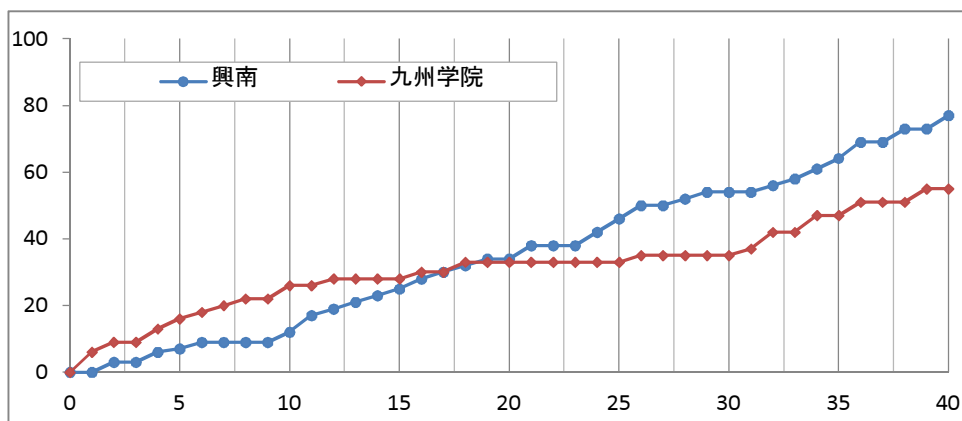
男子1回戦

主審 柿原 実  
副審 豊原 和樹
**興南 77**  
(沖縄1位) ○

12	—	26
22	—	7
20	—	2
23	—	20
—	—	—

**55 九州学院**  
● (熊本2位)

No. 13A3 日時: 2016年2月13日(土) 12:00 会場: 薩摩川内市運動公園体育館A3



## 興南

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 野原 暉央 (C)	14	1	4	3	2
5	* 大田 徳弥	11	0	4	3	1
6	* 工藤 壘	0	0	0	0	2
7	* 喜納 昌也	15	1	6	0	0
8	名城 正真	7	1	2	0	0
9	島尻 玲央	10	1	3	1	3
10	* 平良 陽汰	16	1	6	1	1
11	金澤 靖治	0	0	0	0	1
12	勢理客 寛彰	0	0	0	0	0
13	川満 大我	0	0	0	0	0
14	ウィリアム アデバンジョ	0	0	0	0	0
15	安里 宗弥	0	0	0	0	0
16	兼城 賢斗	0	0	0	0	0
17	甲斐 慧	4	0	2	0	0
18	古堅 滉翔	0	0	0	0	0
コーチ 井上 公男						
合計		77	5	27	8	10

## 九州学院

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 川田 大起 (C)	12	0	6	0	4
5	藤田 溪舟	—	—	—	—	—
6	* 西嶋 駿輝	20	2	6	2	1
7	* 園部 毅	4	0	2	0	2
8	川嶋 正輝	0	0	0	0	0
9	* 野中 和希	5	0	2	1	3
10	藤谷 悠貴	—	—	—	—	—
11	* 山下 寛太	14	2	4	0	0
12	牧野 圭吾	0	0	0	0	0
13	出口 祥伍	0	0	0	0	2
14	村嶋 駿紀	—	—	—	—	—
15	植田 凜太郎	—	—	—	—	—
16	鶴山 大輔	0	0	0	0	0
17	緒方 将樹	—	—	—	—	—
18	大森 悠右	—	—	—	—	—
コーチ 田中 洋平						
合計		55	4	20	3	12

\*…スターター (C)…キャプテン 3P…3点シュート 2P…2点シュート FT…フリースロー F…ファウル

## 戦評

第1P、興南ボールでスタート。興南はマンツーマン、九州学院はオールコートプレスからのゾーンで試合が始まる。先制点は九州学院#4。立ち上がり九州学院が激しいディフェンスから連続得点。興南は#10の3Pで反撃するも硬さが見られ、なかなか得点ができない。リバウンドも九州学院が粘り、点差を広げていく。残り1分興南がオールコートプレスを仕掛けるも、第1Pは12-26で終了。第2P、興南#9の3P、リング下シュートの連続得点。硬さが抜ける。その後も興南のスティールが続く、残り7分で九州学院がタイムアウト。九州学院の点が重ならない間、興南が#9レイアップ、#4リング下などで点差を縮める。残り4分、#4の3Pで同点。九州学院タイムアウト。九州学院#6の3Pもあり、その後は一進一退の攻防が続く。第2Pは34-33で終了。第3P、興南#4のリング下、#7のレイアップで連続得点。九州学院はスクリーンを使いシュートを試みるも得点にはつながらず。興南は#4のブロックショットやスティールから#8、7、10、5のレイアップで点を重ねる。九州学院は#6のミドルの単発で終わる。残り1分で九州学院タイムアウト。ディフェンスで興南にプレッシャーをかける。第3Pは54-35で終了。第4P、九州学院、試合開始同様の激しいディフェンスから#4レイアップ。その後も九州学院#11のリング下、3Pの連続得点で点差を縮めるも、興南#8、7の3Pで差を広げられる。九州学院#11、6のミドルで追うが、激しいディフェンスをはねのけ、得点を重ねた興南が77-55で勝利した。

記事者 石澤 知美 (所属) 鹿児島県バスケットボール協会